

#バイバル Challengeキャンプ

～ 一生に一度の大冒険！

水・陸・そら、無限大～



第1回 8月11日(月・祝)～17日(日) 6泊7日
第2回 1月17日(土) ～18日(日) 1泊2日

日時・主な活動

第1回 8月11日(月・祝)～17日(日) 6泊7日

テント設営・撤収(「玄海の家」・大島)、バンガロー泊(サンビレッジ茜)
火おこし、野外炊飯、シーカヤック体験、魚釣り、魚さばき、洗濯体験
大島ロゲイニング、ベースキャンプ地づくり、ナイトウォーク、草スキー体験 など

第2回 1月17日(土)～18日(日) 1泊2日

玄海ロゲイニング、早朝登山、テント設営・撤収 など

会場 福岡県立少年自然の家「玄海の家」・宗像市大島・サンビレッジ茜

対象 福岡県内の小学4年生～中学3年生 36人

参加費 20,000円

申込方法

「申込フォーム」 左のQRコードまたはHPから申込フォームへ
進み必要事項を入力してください。



【申込締切】 7月27日(日) 23:59 まで

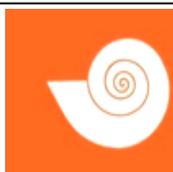
- 応募多数の場合は抽選を行います。
- 参加決定者にのみ7月30日(水)までに、メールにてお知らせします。
落選者には、通知しませんのでご了承ください。なお、参加決定者には、
参加決定通知とあわせて詳しい案内を送付します。

※注意※

shounenshizen-dantaiukeire@pref.fukuoka.lg.jpからの
メールが受信できるよう設定をお願いいたします。

申込・参加にあたって

- 原則、第1回(夏)、第2回(冬)の全日程に参加できる方を優先します。
抽選の場合、友達、兄弟姉妹での参加がかなわないことがあります。
- 活動の様子を撮影した写真等は報告書や広報、本所Instagramへの掲載
等で利用することがあります。支障がある場合はお申し出ください。
また、申込みいただいた個人情報厳重に管理し、本事業の目的以外には
使用しません。



福岡県立少年自然の家「玄海の家」担当:毛利
〒811-3501 福岡県宗像市神湊1276
TEL 0940-62-2511/FAX 0940-62-2513
<http://www.fsg.pref.fukuoka/genkai/>



ホームページ



Instagram

令和7年度福岡県立少年自然の家「玄海の家」主催事業
「サバイバル Challenge キャンプ」 開催要項

- 趣 旨 自然の中で様々な生活体験を通じて子どもたちのチャレンジ精神を育み、自ら判断し仲間とともに実践する力の向上を図り、たくましく生きる青少年の育成を目的とする。
- 主 催 福岡県立少年自然の家「玄海の家」
- 期 日 第1回：令和7年8月11日（月・祝）～17日（日）6泊7日
第2回：令和8年1月17日（土）～18日（日）1泊2日
- 会 場 福岡県立少年自然の家「玄海の家」・宗像市大島・サンビレッジ茜
- 対 象 福岡県内に住む小学4年生から中学3年生 36人
- 活動内容

サバイバルChallengeキャンプ第1回 行程表

第1回(8/11-17)														
1日目	受付 はじめのつどい ①GRIP レクリエーション 昼食 (持参弁当) ②GRIP アクティビティ ③野外炊飯(基礎・基本) ④ふりかえり 入浴 就寝													
2日目	起床	野外炊飯	神湊港へ (徒歩)	大島へ (フェリー)	⑤テント設営 (緑地公園)	⑥大島ロゲイニング ※昼食は注文弁当を配布				野外炊飯 (津和瀬海岸)	⑦夕日を見て 緑地公園へ (徒歩)	ふり かえり	シャワー・ 就寝準備	就寝
3日目	起床	野外炊飯	テント撤収	⑧釣り体験・シーカヤック体験 (うみんぐ大島)		昼食・移動 (注文弁当)	神湊港へ (フェリー)	「玄海の家」へ (徒歩)	⑨魚捌き 体験	野外炊飯 (魚料理)	ふりかえり	⑩洗濯体験	入浴	就寝
4日目	起床	食堂食	⑪フリータイム				食堂食	⑫火おこし器づくり	野外炊飯			⑬夜の冒険	入浴	就寝
5日目	起床	野外炊飯	出発 準備	サンビレッジ茜へ (サンビレッジのバス)		昼食 (注文弁当)	⑭草スキー体験	⑪フリータイム		野外炊飯	ふりかえり	入浴	就寝	
6日目	起床	退所 準備	食堂食	退所点 検・運 送	「玄海の家」へ (サンビレッジのバス)	⑮ベースキャンプ づくり (海浜)	食堂食	ベースキャンプづくり (海浜)		⑯自作かまどで野外炊飯 (海浜)	⑰キャンプ ファイヤー (海浜)	入浴	⑱星を見ながら 就寝	
7日目	起床	野外炊飯	食器点検	⑲ベースキャンプ片付け (海浜)		食堂食	終わりの つどい	解散						

サバイバルChallengeキャンプ第2回 行程表

第2回(1/17-18)												
1日目	受付 はじめのつどい 荷物 整理 ②玄海ロゲイニング (活動中に持参弁当を食べる) テント設営 (承福寺駐車場) ②夕食づくり (承福寺駐車場) ふりかえり 就寝											
2日目	起床 準備	②登山・ 朝食(山の頂上で)		下山・「玄海の家」へ移動			昼食 (注文弁当)	おわりの つどい	解散			

【第1回 活動のねらい】

活動① GRIP レクリエーション

参加者の不安な気持ちと緊張を緩和するとともに、協働的に活動するための基盤となる人間関係をつくるために、様々なレクリエーションを体験させる。

活動② GRIP アクティビティ

長期間、共に過ごす仲間同士で、より協働的に活動できるようにするために、必要なスキルを体験的に身につけさせる。

活動③ 野外炊飯（基礎・基本）

安全に野外炊飯ができるようにするために、火熾しの仕方や道具の使い方等の基本的なスキルを身につけさせる。

活動④ ふりかえり

経験したことを整理させたり、グループの今の状態や課題を明確にし、次の活動に活かしたりするために、その日の出来事や活動中に感じたことを表出させ、グループで共有させる。

活動⑤ テント設営

キャンプに必要な野外活動スキルとしてテントの設営、撤収方法を学び、身につけさせる。

活動⑥ 大島ロゲイニング

グループの課題解決力と結束力を高めるために、大島の自然を舞台にロゲイニングを行わせる。

*ロゲイニング…自然の中で地図とコンパスを頼りに、各指定された場所を自由にまわり、得点をどれだけ多く集めるかを競うもの。

活動⑦ 夕日を見て緑地公園へ

自然の魅力を実感させるために、水平線に沈む夕日を観察させる。

活動⑧ 釣り体験・シーカヤック体験

夕食の食材を集めるとともに安全に釣りを楽しむ方法を学ぶために、うみんぐ大島で釣り体験をさせる。また、海でシーカヤック体験をする楽しさに触れるとともに、互いに助け合い、操縦するスキルを高め合うために、シーカヤック体験をグループごとに行わせる。

活動⑨ 魚捌き体験

当日の夕食を取るために、自分たちで釣った魚を捌き、調理させる。

活動⑩ 洗濯体験

困難な状況でも工夫して生活する術を学ぶために、手洗いで洗濯する体験をさせる。

活動⑪ フリータイム

自分の体調・体力を考慮し、各自休養や仲間と楽しく過ごす時間とする。

活動⑫ 火熾し器づくり

便利な道具に頼らずに火を熾す体験をさせるために、まいぎり式火熾し器を製作させる。

活動⑬ 夜の冒険

班の仲間がいることの頼もしさを再認識させるために、恐怖や不安に屈せずに自然の中の決められたルートを散策させる。

活動⑭ 草スキー体験

仲間たちと楽しくチャレンジすることの良さや達成感を味わわせるために、各自目標を持たせて活動させる。

活動⑮ ベースキャンプづくり

これまでの経験を活かす場として、身の回りにある自然物をつかって、かまどを自作したり、かまどの周辺に寝床を作ったりさせる。

活動⑯ 自作かまどで野外炊飯

自作したかまどで安全に調理を行わせるために、メニューの工夫をする。

活動⑰ キャンプファイヤー

最後の夜に火を囲んで、これまでのキャンプでの体験を振り返る時間とする。

活動⑱ 星を見ながら就寝

自然の美しさを全身で感じさせるために、ブルーシートの上に寝転んで夜空の星を観察し、各自眠くなったらテントで就寝させる。

活動⑲ ベースキャンプ片付け

場の原状復帰をさせるとともに環境への配慮について考えさせるために、炭や灰を適切に処理させ、直火した後がなくなるように片付けさせる。

【第2回 活動のねらい】

活動⑳ 玄海ロゲイニング

久しぶりに再会した班の仲間との関係性を想起させるとともに野営場所への移動を行うために、玄海の周辺でのロゲイニングを行い、承福寺に集合させる。

活動㉑ 夕食づくり

翌日の活動開始時刻が早いので、当日の夕食と明日の朝食を作らせる。

活動㉒ 登山

仲間たちと見る朝日の美しさを体験するために、日の出前から登山を開始する。また、朝日を見た後に頂上で朝食を取る。

7 持参物

- 筆記用具 1日目昼食（捨てられる容器） 軍手（1組）
- 洗面用具（タオル4枚程度、歯ブラシ） レインコート等の両手が使える雨具
- 着替え（4日分程度）※キャンプ中に1回洗濯を行います
- 虫よけスプレー つば付き帽子 水筒 上靴 水着
- ラッシュガード 磯遊び用のかかとのあるサンダル 懐中電灯 常備薬 リュックサック
- 長袖シャツ・長ズボン・長靴下（野外炊飯・野外活動用として準備を推奨）

8 参加費 20,000円（食費、材料費、保険料等）

9 申込方法 ふくおか電子申請サービスでの簡易申請システムを活用した申込

10 申込期限 令和7年7月27日（日） 23:59 ※申込多数の場合は抽選となります。

11 連絡先 福岡県立少年自然の家「玄海の家」（担当：毛利）

〒811-3501 福岡県宗像市神湊1276

TEL 0940-62-2511 FAX 0940-62-2513